

## 月例情報市場報告

ながのボランティア・市民活動支援ネットワーク

2017年9月20日(水)、月例情報市場を開催しました!

参加いただいた皆様、ありがとうございました。次回は10/18です。是非お出かけください!



今回ご参加いただいた方々です。

- 井手口さん
- Happy Spot club 亀垣さん
- ホワイトナッツ 本田さん
- 岩槻さん
- ねこの命をつなぐ会 百瀬さん

## ・山楽会 高沢さん

本日、込山会長は都合により欠席の為、副会長の高沢さんが司会をしてくださいました。

**高沢さん** 本当は会長の込山さんが司会をするところですが、今日は都合が悪いということで私が代わりに出てきました。私は支援ネットの副(会長)をやっています。その他に『山楽会』という山の会もやっています。山楽会はいろいろな人達と一緒にキャンプをやったりバーベキューをやったりクラフトやったりしています。9月30日10月1日に「手をつなぐ育成会」という精神障がいのある子供たちと飯綱でキャンプをやってバーベキューをやってその後、ろうそくを作ってキャンプファイヤーを一緒にやる、翌日は戸隠の自然植物園の散策をするという計画があります。10月には昨年もやったのですが、水内荘の親子と「リンゴの丘公園」でバーベキューをやったりそこのツルを集めてクラフトやったりして楽しむ予定もあります。基本的なコンセプトというのは子供たちに体験してもらって楽しみ、達成感を味わってもらうということをバックアップするということです。

**亀垣さん** 千曲市に「ごちゃませカフェ」というのを開いています。大人も子供も障がいのある人もない人も、カフェの中で交流して元気になっていただくという取り組みをしているカフェです。カフェですので一般のお客様にもお越しいただき普通にランチやお茶・ケーキも出しています。

今年は6月25日にビックハットで「ハピスポ広場」のイベントを開催させていただきました。また、あとで報告させていただきますが、支援ネットからささえあい応援金をいただきまして、7月30日に「権堂〇〇フェスタ」を開催させていただきました。

10月9日(祝日月曜日)に富士見高原で「ユニバーサルフェスタ」というのがあります。そこは、体の不自由な方車いすの方などに高原の中で自然を楽しんでいただく、今ユニバーサルツーリズムという考え方がありますがそれに基づいたイベントです。私たち今回そこに参加するためにバスを借りていく予定です。興味のある方はご連絡を頂きたいと思います。

**井手口さん** 退職したばかりでやっと長野に帰って来られたというところです。前々からボランティアには興味をもっていました。今日ボランティアセンターに相談に来たら、今日こういうのが(月例情報市場)あるよと言われたので何も解らずに参加しました。

**若槻さん** 本田さんとは昔ボランティアの関係で知り合い、今日誘われて参加しました。色々ありましたが、ボランティアで自分自身成長できたと思っています。夫や母の介護を経て今年やっと落ち着いたところです。これからも何らかのボランティアをと思っています。

**百瀬さん** 昨年、ささえあい応援金をいただきましてこの月例情報市場に参加するように

なり、なるべく都合をつけて会長の関と参加するようにしていたのですが、ここのところちょっぴりご無沙汰してしまっていました。

この夏、長野県短期大学の学生ボランティアさんをうちのシェルターで受け入れた関係で9月24日信濃毎日新聞の取材(10月25日掲載予定)を受けました。また、活動資金が足りないので、10月14日の善光寺びんずる市と10月15日の今井駅で行われる川中島フェスティバルに参加します。餌やりや掃除をしてくれる人も少なく募集していますが、なかなか集まりません。

今日のチラシに載せた写真の猫ですが、いつもは可愛い猫の写真を載せていますが今日の猫の耳をご覧ください、「イカ耳」っていうんですが怒っている状態です。この猫はシェルターの初代の猫で、4年間います。どうしても人間に慣れなくて、といっても危害を加えるというものでもありません。でもこのようにカメラを向けるとシャー！という感じで怒ります。大概の猫は初め人馴れしなくてシャーシャー言っているけど、私達がお世話をしているうちに人馴れして譲渡会で貰われていくというのが多いのですが、このあんずちゃんはずっとシャーシャーいっています。お世話しているときに、ゲージの前で「あんずちゃん、どうしていつも怒っているの？」って話しかけるのですが、小さいころによっぽど人間に何か怖い思いをさせられたのかなと思うとかわいそうになります。

亀垣さん 平成29年度ささえあい応援金をいただきました報告をしたいと思います。

「権堂〇〇フェスタ」はながの協働ねっとといひまして、市民協働サポートセンターに事務局を置いています。いま、31団体が加盟しているネットワーク組織です。ここで毎年1回「大きな協働プロジェクト事業」という事業をおこなっておりまして、その今年の事業がこの「権堂〇〇フェスタ」でした。7月30日午前10時から午後3時まで、権堂一帯で行いました。実行委員会の構成メンバーは11人、当日参加して下さった方は推定(スタンプラリーなどでパンフレットを配ったことでの推定)で約2900名。スタッフはそのうち108名です。内容ですが、市民交流センターの中で地元のアートの方のワークショップ、それから清泉短大の先生と生徒によるワークショップ、あとは地元のNPO市民団体の出店というものがありました。権堂アーケードでは地元のアーティストの作品の中を子どもたちが地図を頼りに回るスタンプラリーですとか、ロキシーの前ではTOMOYAARTSさんによるお面作りのワークショップというのを開催いたしました。北野文芸座では「デフ・パペットシアター・ひとみ」という耳の聞こえない方と聞こえる方が役者さんをやっている人形劇団に人形劇をやっていただきました。295人の方にご来場いただきました。あと、地下にかなり広い喫茶スペースがありますが、そこで長野県初だと思っておりますがヒューマンライブラリーを行わせていただきました。ヒューマンライブラリーというのは北欧が発祥ですが、人権の意識の向上ということで、社会の中の少数派と言われる方々をお招きして一つのテーブルに3人から4人で囲んでお話を通じてその方の心境や置かれている立場を理解するというものです。今回本の役をやって下さった方もそれを取り囲み聞いてくださった方も大

変良かったといって下さり大きな評価をいただきましたので、今後も定期的に関いていき  
たいと思います。以上報告させていただきました。

あと、10月28日に上山田観光会館でボランティア活動地域フォーラムというのが長野県  
社協主催で行われます。第5分科会でごちゃまぜカフェが発表させていただくことになり  
ました。ご興味のある方は是非お越しください。

以上



こんにちゅ〜ねこの命をつなぐ会です。

私たちは、長野市を活動の中心として県下各保健所で殺処分されそうな猫たちを引き取り新しい家族を探すシェルター（長野市稲田）活動をしています。

運営は会員の会費・寄付などでまかっていますが不足気味です。猫の餌やり&掃除のお当番もありません。どうか皆様のお力を少し貸して下さい。

詳細は、ブログ「ねこツナ日記」(アメブロ)にてご覧頂けます。

#### 今後の予定

**9月24日(日) 信濃毎日新聞取材(10月25日掲載予定)**

**10月14日(土) びんずる市参加(善光寺)**

**10月15日(日) 川中島フェスティバル(今井駅前)**

*ねこの命をつなぐ会は、信州猫日和さんを応援しています! 070-2626-7894(櫻井)*

代表 関祐子(090-2731-0780) 代理 百瀬由美子  
平成29年9月20日